

令和 6 年 6 月 12 日現在

機関番号：15401

研究種目：基盤研究(B)（一般）

研究期間：2021～2023

課題番号：21H00577

研究課題名（和文）ベトナム近世文書の東アジア文書世界における位置づけ

研究課題名（英文）Positioning of Early Modern Vietnamese Documents in the East Asian Document World

研究代表者

八尾 隆生（YAO, TAKAO）

広島大学・人間社会科学研究科（文）・教授

研究者番号：50212270

交付決定額（研究期間全体）：（直接経費） 13,000,000円

研究成果の概要（和文）：2021年度は新型コロナ禍が続き、科研参加者の海外渡航ができない状態が続いた。そのため、日本残留組は現地研究機関との関係維持に努めつつ、本科研の目的である公私のベトナム前近代文書形式の整理につとめた。2022年度は複数の研究分担者がベトナムでの調査に着手し、特にベトナム史料の特異性を明らかにするために招いたベトナム史を専門としない研究者がベトナム史資料を直接手にした意義は大きい。2023年度は本科研参加者全員がベトナム及びフランスでの史料調査・分析を行った。各員は自分の研究テーマを持ちつつもその分析に必要な文書（外交文書・行政私文書・地簿・村落文書・家譜・神勅・神蹟）の整理分析に従事した。

研究成果の学術的意義や社会的意義

近代的なベトナム文書学は植民地宗主国フランスのもとではじまったが、その後うち続く独立戦争の影響もあって停滞し、1990年代ようやく外国人研究者も史料調査・収集が可能となった。ただその停滞の影響は大きく、中国史や日本史研究に更に大きく差を付けられることとなった。本科研ではベトナム史専門以外の研究者も加えて「東アジア（・東南アジア）における文書形式の研究」を行い、その同質性や異質性の解明につとめ、著書、論文、学会報告、公開講演などでその成果を公にした。漢字という共通の文字を使用するという点で、ベトナム史に関する学術的、社会的意義が高まることを期待する。

研究成果の概要（英文）：In FY 2021, the new corona disaster continued, and many of this Grant-in-Aid participants were unable to travel abroad. In FY2022, several of the Japanese research members began research in Vietnam, and it was particularly significant that researchers not specializing in Vietnamese history, who were invited to clarify the peculiarities of Vietnamese historical documents, came into direct contact with Vietnamese historical materials. In FY2023, all of this Grant-in-Aid participants conducted research and analysis of historical documents in Vietnam and France. While each member had his or her own research theme, he was engaged in organizing and analyzing documents (diplomatic documents, private administrative documents, land registers, village documents, family histories, imperial edicts, and sacred sites) necessary for his analysis.

研究分野：前近代ベトナム文書学

キーワード：ベトナム 黎朝 阮朝 地簿 神勅 私文書 公文書 村落文書

1. 研究開始当初の背景

アジア太平洋戦争後の日本におけるベトナム研究は政治学とならんで歴史学が主導していたと言っても過言ではない。ただし、豊富な「文字史料」を有するベトナムゆえにさかんにおこなわれてきた前近代史研究は、東アジア世界史に十分位置づけられないままになっている。その中でも東南アジアと東アジアの両方を視野に入れながら行われたのが、今科研までその着想が続くことになる故桜井由躬雄(東京大学名誉教授)の紅河平野開拓史研究であった。本科研代表者や分担者の大半は同氏が主催する「ベトナム村落研究会」の一員として、多くの科研調査に断続的に参加してきた。

その成果は「バックコック(調査村落名)」科研参加者だけでなく、その次の世代にも受け継がれている。2018年に開催された日本ベトナム研究者会議2018年度後期研究大会のパネル「ベトナム近世・近代史研究の最前線：漢喃史料^{※1}からのアプローチ」で登壇した5名はいずれも40代以下の中堅・若手研究者(全員が本科研の研究分担者・協力者)で、それぞれが現地で収集した文書史料に立脚したユニークな研究成果を提示した。世界的に縮小を強いられている東南アジア前近代史研究において研究者の再生産に成功している希有な事例であり、斯界における日本の研究の国際的優位性やプレゼンスを担保している。最近ではベトナムと仏中台などでベトナム前近代史料の研究や公刊が進められているが質に問題が多い。その点、漢文圏の文献学・文書学のトレーニングを受けている日本隊の資料収集の密度、分析のレベルとの間には圧倒的な差が存在する。ただこれらの国の研究レベルも上がってきているのも確かであり、国際的優位性を維持するためにも基盤研究のような大型研究プロジェクトの必要性はますます高まっている。

※1 漢字とベトナムの民族文字「字喃」で作成された史料

2. 研究の目的

コロナ禍で十分な現地渡航調査ができない可能性がある中であって、一同で検討しあった結果、今までの科研では「文書をもととした研究」も多く含むが、「文書自体」を対象とした形態論・様式論につながる個別の成果も蓄積されつつあることに鑑み、これら個別研究の成果に立脚しつつ、文書論を共通の課題としてその統合を図る研究を行うこととした。具体的には文書群(以前の科研で収集したものが多く含まれる)の作成目的、内容、書式形態、作成者・受給者の分類、作成年代、地域の分布・特色などの分析をもとに、近世ベトナム文書の体系化をめざす。そしてこうした文書群の世界の発祥地である中国の専門家や、ベトナム同様、その影響を受けて独自の文書世界を作り上げてきた日本の専門家も分担者に加え、ベトナム近世文書の東アジア文書世界における特徴や他国との文書との類似性を明らかにし、同世界の基盤を提供した漢文文書の総体的理解につなげたい。

3. 研究の方法

ベトナムの近世漢喃文書は形態から大きく二つに分類できる。一つは1枚ないし複数枚の紙からなるいわゆる文書である。これらはベトナム国家公文書館が収蔵しているほか、村落にも大

量に現物及びその写しが残されていることが過去の科研調査で判明している。いま一つは冊子の形態をとっているものである。例えば漢喃研究院蔵『囑書文契旧紙』（図書記号：A. 2917）は、19 世紀の前半期の一村落から収集された土地売買文書を合綴したものである。同様の形態をもったものは地方でもいくつか発見例がある。

次に文書性格から分類すると、まず大きく公文書と私文書に分けられるが、前者の代表例としては中国の宮中档にほぼ相当する「阮朝硃本」や土地台帳（「阮朝地簿」、ともに第一国家公文書館蔵）、勅書、各衙門間の文書、官吏の叙任書、裁判文書、民への榜文、それに宗教施設などに発給された神勅などが存在する。私文書には動産・不動産契約（典売・断売）文書、財産分割文書・遺言書（囑書）、中国の「族譜」に相当する家譜、族の掟である「俗例」、ムラの掟である「郷約」、祭祀に用いられる祭文、占いの手引き書などが含まれる。

こうした多種多彩の文書を整理・分類するため、以下のような役割分担を行った。

八尾隆生：研究総括に加え、黎朝後期に出された法制・行政文書の雛形集を比較分析する。

桃木至朗：風水・チャンフンダオ信仰などの近世文書をもとに、その中に累積している陳朝以来の情報の層分けを含めた文書生成の過程を分析する。

井上智勝：ベトナムの宗教文書（神勅など）文面の時系列による変化の分析と、日本の「神位記」や「宗源宣旨」などとの比較を行う。

蓮田隆志：後期黎朝～阮朝初期（16～19 世紀）にかけての公文書の様式論的検討を行う。

吉川和希：17～19 世紀の行政文書の中央—地方、地方—地方間の伝達システムに関する研究を行う。

山崎岳：阮朝硃本と中国の各種档案類の比較検討を行う。

岡田雅志：ベトナム周縁の非漢字文化圏（タイ系文字文化圏）における漢喃文書の位置付けの検討を行う。

多賀良寛（研究協力者（のち分担者に変更）、在フランス（2024 年 4 月現在大阪大学准教授））：フランスにある文書館・図書館・研究機関において、本科研に關係する文書や文書集の調査収集を行う。

上田新也（研究協力者、在ベトナム（2024 年 4 月現在広島大学准教授））：ハノイ近郊（北部）とフエ近郊（中部）における村落調査と、村落文書形式や年代の地域差に関する分析を行う。

4. 研究成果

以前の科研成果報告と同様、国内（東南アジア学会、日本宗教学会など）及び本国ベトナム（タンロン大学、漢喃研究院年次報告会など）中国・台湾・韓国などを含む国内外の学会・学術誌等で口頭発表・個別論文作成を行うことはもちろんのことである。ただコロナ禍の影響は大きく、論文は英語論文、査読付き論文とも十分だと言えようが、日本とベトナム以外での口頭報告はほとんど実現できていない。また個別の論文では中国史、日本史、朝鮮史或いは昨今勢いのある東部ユーラシア史の専門家の目に触れにくく、なかなかベトナム史漢喃文書が東アジア漢字文書圏に属することを理解してもらうことが困難である。そのため、今科研開始時には研究期間終了後、得られた成果を 1 冊の単行本として世に出したいと申請書でも記したが、研究代表者の八尾が定年後の生活が落ち着き、各員の原稿が揃い次第、かつて所属した広島大学の大学出版会に出版申請を行う。その中ではこの科研研究において新たに見出された知見、例えば

（1）国法では唐律をモデルにした黎朝の『国朝刑律』と明清律をもととした阮朝の『皇越律例』

が存在するが村落文書などと照らし合わせると訴訟の判決に時代の異なった上述の二つの律が使用された例があること

(2) 宗教文書では中国に範をとりながらも中部地方に下っていくにつれその土俗化が北部より著しいこと

(3)、各時代の中国同様、刑事裁判判決においては上述の律にほとんど従わず、裁判官の主観が強く反映されること

(4) 黎朝時代には『国朝刑律』にも規定されている 24 等爵位制度（資制）が阮朝の地方文書にも数多くみられ国法たる『皇越律例』との間に齟齬をきたしていることなどの点が開陳されるであろう。

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計42件（うち査読付論文 23件 / うち国際共著 0件 / うちオープンアクセス 2件）

1. 著者名 八尾 隆生	4. 巻
2. 論文標題 近世と近代の交錯 ヴェトナム南定省務本県百穀社裴輝氏土地売買契約文書の概観	5. 発行年 2024年
3. 雑誌名 史学研究	6. 最初と最後の頁
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 桃木 至朗	4. 巻 82(1)
2. 論文標題 大越李朝官爵制度初探	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 東洋史研究	6. 最初と最後の頁 71-106
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 井上 智勝	4. 巻 97 別巻
2. 論文標題 神位記・宗源宣旨と神敕 神格昇進文書の日越比較	5. 発行年 2024年
3. 雑誌名 宗教研究	6. 最初と最後の頁 188-189
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 蓮田 隆志	4. 巻 52
2. 論文標題 書評：弘末雅士・吉澤誠一郎（責任編集）、上田信（編集協力）『東アジアと東南アジアの近世：15～18世紀』（岩波講座 世界歴史12）	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 東南アジア：歴史と文化	6. 最初と最後の頁 89-93
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 吉川 和希	4. 巻 2023
2. 論文標題 18-19世紀ランソン省における土司一族の形成（ベトナム語論文）	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 漢喃研究（ベトナム語雑誌、ベトナム漢喃研究院）	6. 最初と最後の頁 321-336
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Taga Yoshihiro	4. 巻 12(1)
2. 論文標題 The Nguyen Dynasty 's Government Purchase System in the First Half of the Nineteenth Century: Multiple Functions and Economic Rationality	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Southeast Asian Studies	6. 最初と最後の頁 13-45
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 多賀 良寛	4. 巻 289
2. 論文標題 交錯する視点 日本における「外国史」としてのベトナム史研究	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 黄霄龍・堀川康史編『海外の日本中世史研究：「日本史」・自国史・外国史の交差』（勉誠社）	6. 最初と最後の頁 195-208
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ueda Shinya	4. 巻 9(3)
2. 論文標題 18～19世紀のフエ周辺域における家族構造と女性の社会的地位（ベトナム語論文）	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 社会人文科学雑誌（ハノイ国家大学、ベトナム語雑誌）	6. 最初と最後の頁 350-367
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ueda Shinya	4. 巻 12(2)
2. 論文標題 Family Structure in Early Modern Vietnam: A Case Study of Villages Around Hue	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Southeast Asian Studies	6. 最初と最後の頁 239-268
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ueda Shinya, Le Tho Quoc	4. 巻 19(2)
2. 論文標題 Local Governance and Household Composition around Hue; during the Nineteenth Century: An Analysis of Local Documents of Vong Tri Village in Thua Thien Hue Province	5. 発行年 2024年
3. 雑誌名 Journal of Vietnamese Studies	6. 最初と最後の頁
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 八尾 隆生 (著)	4. 巻 19
2. 論文標題 前近代ヴェトナムの「時代区分」と法律	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 中国四国歴史学地理学年報	6. 最初と最後の頁 3 - 11
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Momoki Shiro	4. 巻 10
2. 論文標題 The Crisis of History Education in Contemporary Japan: A Systematic Reform by Osaka-Based Historians	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Asian Review of World Histories	6. 最初と最後の頁 258-288
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 桃木 至朗	4. 巻 144
2. 論文標題 ベトナム・ナムディン省旧時邁社氏関係資料初探	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 東方学	6. 最初と最後の頁 1-18
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 桃木 至朗	4. 巻
2. 論文標題 「儒教」の重層、「近世」の重層 近世北部ベトナムにおける村落社会と親族集団	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 小浜正子・落合恵美子編『東アジアは「儒教社会」か?』（京都大学学術出版会）	6. 最初と最後の頁 169-194
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Momoki Shiro	4. 巻
2. 論文標題 李陳時代タンロン都城研究の広域史への位置づけを考える 「憲章時代」大越の世界像構築とそこへの自己定位の一環として (ベトナム語論文)	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 日本研究論文集 日本の都城と東アジア (ベトナム国家大学ハノイ校人文社会科学大学東洋学部日本学科)	6. 最初と最後の頁 217-238
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山崎 岳	4. 巻 11
2. 論文標題 アジア海域における近世的国際秩序の形成 14・15世紀の危機と再生	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 岩波講座 世界歴史	6. 最初と最後の頁 163-182
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山崎 岳	4. 巻 312
2. 論文標題 俞大猷の生涯：明代中国の官軍と海賊	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 史学研究	6. 最初と最後の頁 24-33
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 吉川 和希	4. 巻 1022
2. 論文標題 19世紀前半～半ばにおけるベトナム阮朝の地方支配の変遷と土司 諒山省を中心に	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 歴史学研究	6. 最初と最後の頁 16-32
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 吉川 和希	4. 巻 72(3)
2. 論文標題 18世紀のベトナム諒山鎮における在地首長の動向 脱朗州有秋社阮廷氏・文蘭州周粟社何氏を中心に	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 関西大学文学論集	6. 最初と最後の頁 95-115
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 吉川 和希	4. 巻 60(2)
2. 論文標題 19世紀初頭のベトナム北部山地における阮朝の支配の変遷	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 東南アジア研究	6. 最初と最後の頁 117-145
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 岡田 雅志	4. 巻
2. 論文標題 山地世界の生存戦略 西北地方の過去と現在	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 現代ベトナムを知るための63章【第3版】(明石書店)	6. 最初と最後の頁 191-195
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 多賀 良寛・今井 昭夫・川口 洋史・北川 香子	4. 巻
2. 論文標題 タイソンの乱を経てベトナムの南北統一へ	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 アジア人物史8 アジアのかたちの完成	6. 最初と最後の頁 337-382
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 八尾 隆生(著)、李 ワ書(訳)	4. 巻 15
2. 論文標題 《大越黎朝国朝刑律》解題	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 中国古代法律文献研究	6. 最初と最後の頁 258-303
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 八尾 隆生	4. 巻 311
2. 論文標題 ヴェトナム黎朝期「充軍」考	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 史学研究	6. 最初と最後の頁 48-62
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 桃木 至朗	4. 巻 6
2. 論文標題 東南アジア世界と中華世界	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 岩波講座世界歴史 中華世界の再編とユーラシア東部 4~8世紀	6. 最初と最後の頁 201-219
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Momoki Shiro	4. 巻 B1
2. 論文標題 Back to Nam Dinh: Re-Questioning Village Society and Family/Clan Structures During the Late Early Modern Period	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Journal of Science, Thang Long University	6. 最初と最後の頁 70-85
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 蓮田 隆志	4. 巻 130(5)
2. 論文標題 回顧と展望：東南アジア	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 史学雑誌	6. 最初と最後の頁 130(5)
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 蓮田 隆志	4. 巻 16
2. 論文標題 東洋学の名著：山本達郎（編著）『ベトナム中国関係史：曲氏の抬頭から清仏戦争まで』（山川出版社、1975年）	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 中国史史料研究会会報	6. 最初と最後の頁 29-41
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山崎 岳	4. 巻 256
2. 論文標題 元末順帝朝の政局：後至元年間バヤン執政期を中心に	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 アジア遊学	6. 最初と最後の頁 80-95
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 岡田 雅志	4. 巻 -
2. 論文標題 周縁から見るタイのネーション形成 黒タイとタイ・ソンダムのはざままで	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 タイの近代化 その成果と問題点 (文真堂)	6. 最初と最後の頁 140-161
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 岡田 雅志	4. 巻 -
2. 論文標題 周縁から見た一統志 南の小中華と『大南一統志』	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 書物のなかの近世国家 東アジア「一統志」の時代 (勉誠出版)	6. 最初と最後の頁 214-227
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Okada Masashi	4. 巻 -
2. 論文標題 The Link Between Global Market Change and Local Strategy: The Case of Vietnamese Cinnamon in the Eighteenth and Nineteenth Century	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Changing Dynamics and Mechanisms of Maritime Asia in Comparative Perspectives (Palgrave Macmillan)	6. 最初と最後の頁 75-99
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 岡田 雅志	4. 巻 12
2. 論文標題 近世後期の大陸部東南アジア	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 講 岩波講座世界歴史 東アジアと東南アジアの近世 : 一五 ~ 一八世紀	6. 最初と最後の頁 225-243
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 YOSHIKAWA Kazuki	4. 巻 16(2)
2. 論文標題 The Le-Trinh Government 's Documentary Practices and Relationship with the Qing During the Eighteenth Century: Roles of Local Chieftains in Lang Son Province	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Vietnamese Studies	6. 最初と最後の頁 1-29
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1525/vs.2021.16.2.1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 吉川 和希	4. 巻 130(6)
2. 論文標題 十八世紀の北部ベトナムにおける村落の動向 皂隸・守隸を中心に	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 史学雑誌	6. 最初と最後の頁 63-86
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 YOSHIKAWA Kazuki	4. 巻 B1(2)
2. 論文標題 Governance Transition in Nguyen Dynasty 's Lang Son Province in the Nineteenth Century	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Science, Thang Long University	6. 最初と最後の頁 106-116
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Taga Yoshihiro (研究協力者)	4. 巻 122
2. 論文標題 Vietnam's Economic Transformation during the "Long Eighteenth Century" as Seen from Revenue Farming: With a Focus on the Nguyen Dynasty's Linh Trung System	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Acta Asiatica	6. 最初と最後の頁 33-54
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Taga Yoshihiro	4. 巻 -
2. 論文標題 The Rise of Silver Dollars: Changing Pattern of Silver Use in Nineteenth-Century Vietnam	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Akita, Shigeru, Liu, Hong, Momoki, Shiro (Eds.), Changing Dynamics and Mechanisms of Maritime Asia in Comparative Perspectives, Singapore: Palgrave Macmillan	6. 最初と最後の頁 43-74
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Shin'ya Ueda (研究協力者)	4. 巻 52(4)
2. 論文標題 The formation of a Kinh traditional village in Hue in early modern Vietnam	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Southeast Asian Studies	6. 最初と最後の頁 1-25
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1017/S0022463421001016	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ueda Shinya	4. 巻 B1(2)
2. 論文標題 A study of property inheritance in the nineteenth-century Red River Delta	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Science, Thang Long University	6. 最初と最後の頁 86-105
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ueda Shinya	4. 巻 9
2. 論文標題 Su hình thành không gian truyền thông dân tộc Kinh ở làng Thanh Phước, tỉnh Thừa Thiên Huế qua phân tích tài liệu làng xã	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Nghien cuu Hue	6. 最初と最後の頁 185-213
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ueda Shinya	4. 巻 -
2. 論文標題 Quan ly dat vuon trong lang xa xung quanh thanh Hoa Chau the ky XVII-XIX qua tu lieu vien bo An Thanh	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Tran Dnh Hang et al (eds.), Thanh Hoa Chau: Lich su va Van hoa, Hue: Nxb. Dai hoc Hue	6. 最初と最後の頁 326-339
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

〔学会発表〕 計25件（うち招待講演 10件 / うち国際学会 4件）

1. 発表者名 Momoki Shiro
2. 発表標題 10-13世紀の東アジアにおける楊雲娥（ベトナム語発表）
3. 学会等名 ニンビン市主催「文化遺産の復元・保存と経済発展の関係をどう解決するか：地域・地方管理の実践から見る」会（招待講演）
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 Momoki Shiro
2. 発表標題 日本と東アジア地域の勤勉革命と高齢社会：グローバルなホットイシュー（ベトナム語発表）
3. 学会等名 ハノイ国家大学主催「20-21世紀の歴史と国際関係を研究するための学際的アプローチ」（招待講演）
4. 発表年 2024年

1. 発表者名 井上 智勝
2. 発表標題 神位記・宗源宣旨と神敕 神格昇進文書の日越比較
3. 学会等名 日本宗教学会第82回学術大会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 藤田 励夫・蓮田 隆志
2. 発表標題 安南（ベトナム）からの国書について
3. 学会等名 日越国交樹立50周年記念シンポジウム「日越関係：過去・現在・未来」（招待講演）
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 吉川 和希
2. 発表標題 18-19世紀のベトナム如清使の上表文
3. 学会等名 タンロン大学シンポジウム「ベトナムと東アジア各国との文化・文学交流」（招待講演）
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 多賀 良寛
2. 発表標題 19世紀後半，ベトナム阮朝による対ヨーロッパ使節派遣の再検討
3. 学会等名 第105回東南アジア学会研究大会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 桃木至朗
2. 発表標題 日本越南史研究の成就・課題・方法
3. 学会等名 広西師範大学越南研究院、越南研究：文獻、理論與方法研習營（招待講演）
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Momoki Shiro
2. 発表標題 Panel 6: Teaching History: Keynote Speech
3. 学会等名 5th AAWH (Asian Association of World Historians) Congress (招待講演)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Momoki Shiro
2. 発表標題 Strange and Natural Parallels (and Divergences) Between Dai Viet/Vietnam and Koryo/Choson in the History of Eastern Eurasia
3. 学会等名 UCLA seminar on the comparison between Vietnam and Korea
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 山崎 岳
2. 発表標題 招撫政策と中国社会
3. 学会等名 明清史夏合宿2022
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 吉川 和希
2. 発表標題 18世紀後半～19世紀初頭の北部ベトナムにおける皂隸と村落
3. 学会等名 2022年度第2回KU-ORCAS研究例会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Okada Masashi
2. 発表標題 Japanese pharmaceutical trading business and China at the turn of the 20th century
3. 学会等名 Family Business Workshop
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 TAGA Yoshihiro
2. 発表標題 State Integration and the Fiscal Administration in the First Half of Nineteenth Century Vietnam
3. 学会等名 The 5th Asian Association of World Historians Congress
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 TAGA Yoshihiro
2. 発表標題 The Opening of Treaty Ports and its Economic Consequence in the late 19th Century Viet Nam
3. 学会等名 International conference "FROM THE PORT TO THE WORLD: A Global History of Indochinese Ports
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 八尾 隆生
2. 発表標題 ヴェトナム黎朝期「充軍」考
3. 学会等名 広島史学研究会2021年度大会東洋史部会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 桃木 至朗
2. 発表標題 近世ベトナムにおける族の形成と村落社会
3. 学会等名 比較家族史学会第68回春季研究大会シンポジウム「東アジアはどこまで「儒教社会」か？ チャイナパワーとアジア家族」
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Momoki Shiro
2. 発表標題 How Did the State of Dai Viet-Annan during its 'Charter Era' Positioned Itself in the Sinic World?", Online presentation at the International Conference, The Research of the History of Vietnam from the Perspective of Global History “全球史視域下的越南史研究”
3. 学会等名 College of Ethnology and Sociology, Guangxi University for Nationalities and Center of Guangxi Frontier Research, Guangxi University for Nationalities (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 桃木 至朗
2. 発表標題 モノから見た東南アジア史～東アジア/東北アジアとの関わりを中心として～
3. 学会等名 シンポジウム「モノから読む東ユーラシア世界の力動性」韓国・東国大学校(招待講演)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 桃木 至朗
2. 発表標題 六朝・隋唐期における江南・嶺南の発展と大陸東南アジア東部の初期国家群～東部ユーラシア広域史の観点から～
3. 学会等名 東南アジア考古学会研究大会「扶南・林邑・真臘：編年の比較」（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 山崎 岳
2. 発表標題 兪大猷の生涯
3. 学会等名 広島史学研究会2021年度大会シンポジウム「16-17世紀の海域世界における国家と社会」（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 吉川 和希
2. 発表標題 19世紀におけるベトナム阮朝の地方支配の変遷と土司 諒山省を中心に
3. 学会等名 百越の会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 吉川 和希
2. 発表標題 一九世紀前半～半ばにおけるベトナム阮朝の地方支配の変遷と土司 諒山省を中心に
3. 学会等名 広島史学研究会2021年度大会東洋史部会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Taga Yoshihiro (研究協力者)
2. 発表標題 The Nguyen dynasty and Hong Kong in the late 19th century
3. 学会等名 The 12th Engaging With Vietnam Conference in conjunction with the 12th International Convention of Asia Scholars, Online conference (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Taga Yoshihiro
2. 発表標題 The Rise and Fall of Grain Tribute System in the 19th Century Vietnam
3. 学会等名 The 6th International Conference on Vietnamese Studies, Online conference (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Ueda Shinya (研究協力者), Tran Van Quyen
2. 発表標題 Cai tri xa hoi dia phuong va lang xa xung quanh Hue trong giai doan the ky XVII-XIX (Local Administration and Local Village Communities at Surrounding Hue Area in the XVII-XIX Century)
3. 学会等名 Hoi thao Quoc te Viet Nam hoc lan thu VI (国際学会)
4. 発表年 2021年

〔図書〕 計6件

1. 著者名 古田和子・太田淳(編)、石川亮太・小川道大・柿崎一郎・蓮田隆志・平井健介・村上衛・脇村孝平(執筆)	4. 発行年 2024年
2. 出版社 岩波書店	5. 総ページ数 360
3. 書名 『アジア経済史』(上)	

1. 著者名 桃木 至朗	4. 発行年 2023年
2. 出版社 かもがわ出版	5. 総ページ数 208
3. 書名 「近世」としての「東アジア近代」 地域のいまを問い直す』（わたしたちの歴史総合3）	

1. 著者名 Shigeru Akita, Liu Hong, and Shiro Momoki (eds.)	4. 発行年 2021年
2. 出版社 Singapore: Springer Nature Singapore Pte Ltd	5. 総ページ数 277
3. 書名 Changing Dynamics and Mechanisms of Maritime Asia in Comparative Perspectives	

1. 著者名 桃木 至朗	4. 発行年 2022年
2. 出版社 大阪大学出版会	5. 総ページ数 403
3. 書名 市民のための歴史学 テーマ・考え方・歴史像	

1. 著者名 アンソニー・リード（著）、太田 淳、長田 紀之（監訳）、青山 和佳、今村 真央、蓮田 隆志（訳）	4. 発行年 2021年
2. 出版社 名古屋大学出版会	5. 総ページ数 779
3. 書名 世界史のなかの東南アジア：歴史を変える交差路 上・下	

1. 著者名 蓮田 隆志	4. 発行年 2022年
2. 出版社 Ritsumeikan Center for Asia Pacific Studies	5. 総ページ数 30
3. 書名 後期黎朝勅式人事文書集	

〔産業財産権〕

〔その他〕

-

6. 研究組織

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	井上 智勝 (Inoue Tomokatsu) (10300972)	埼玉大学・人文社会科学研究科・教授 (12401)	
研究分担者	蓮田 隆志 (Hasuda Takashi) (20512247)	立命館アジア太平洋大学・アジア太平洋学部・准教授 (37503)	
研究分担者	岡田 雅志 (Okada Masashi) (30638656)	防衛大学校(総合教育学群、人文社会科学群、応用科学群、電気情報学群及びシステム工学群)・人文社会科学群・准教授 (82723)	
研究分担者	桃木 至朗 (Momoki Shirou) (40182183)	大阪大学・大学院人文学研究科(人文学専攻、芸術学専攻、日本学専攻)・招へい教授 (14401)	
研究分担者	山崎 岳 (Yamazaki Takeshi) (60378883)	奈良大学・文学部・准教授 (34603)	

6. 研究組織（つづき）

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	吉川 和希 (Yoshikawa Kazuki) (60881464)	関西大学・文学部・准教授 (34416)	
研究分担者	多賀 良寛 (Taga Yoshihiro) (20963391)	東北学院大学・文学部・講師 (31302)	

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関